コミュニティ・スクール

C・S通信

水戸飯富特別支援学校
コミュニティ・スクール推進委員会
発行：2026年9月号

「地域とのつながりを生かした教育活動」

７月　中学部２年生が音楽の授業で渡里地区「渡里太鼓」の皆さんをゲストティーチャーに迎え、太鼓のたたき方等を教えていただきました。

初めての体験に生徒は「またやりたい」と感想発表してくれました。

様子は「いば６」でも放送されました。









防災の豆知識が簡単な言葉で説明されていて、勉強になりました。





協力して組み立てを頑張りました。



身近な段ボールを使い、スリッパを作成。意外と丈夫で実際に地震が起きたときには便利だと感じたようでした。

夏休みには、本校PTA主催の「親子で学ぶ防災訓練」が行われました。

茨城大学東北ボランティアサークル　フルールの学生さんが、防災について、かるた等を使い、児童生徒に分かりやすく説明してくれたり、身近なもので防災グッズを作ったりと色々なアイデアを考え教えてくれました。

また、大洗町の防災担当の方から、避難所での過ごし方について、実際にテントを組み立てたりグッズの紹介をしてもらったりしました

